

<カイゼン活動検討向けの支援制度>

○専門家育成・派遣

スマートものづくり応援隊事業（令和元年度予算）

（制度概要）

- ・対象者 中小企業の経営者・現場リーダー等（北九州市外からの参加可）
- ・生産性向上スクール（2019FYプログラム 基礎編2回、IoT編6回、ロボット編6回 計14回）
- ・受講修了者を専門家として中小企業へ派遣

（2018FY実績）スクール参加者 延べ250名（予定定員オーバー回も多数）

現場派遣 IoT関連9社30回 ロボット関連13社20回

（問い合わせ先）北九州産業学術推進機構

産学連携センター TEL:093-695-3006

複雑・困難作業のロボット化

企業名 株式会社戸畑ターレット工作所

テーマ アルミダイカスト製品のバリ取りロボット化



労働生産性	13.8倍
人数	12人 ▶ 5人
労働時間	19.2時間 ▶ 8時間
生産量	1,200個/日 ▶ 2,880個/日



<ロボット導入>

○企画構想・実証・導入

ものづくり・商業・サービス補助金（令和元年度補正予算）

（制度概要）

- ・対象者 中小企業・小規模事業者

【一般型】

新製品・新サービス開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資及び試作開発を支援。

補助上限額1,000万円 中小1/2 小規模2/3

【ビジネスモデル構築型（新）】

中小企業30者以上のビジネスモデル構築・事業計画策定のための面的支援プログラムを補助。（例：面的デジタル化支援、デザインキャンプ、ロボット導入FS等）

補助上限額 1億円 定額

（問い合わせ先）中小企業庁技術・経営革新課 TEL：03-3501-1816

三品産業におけるロボット活用

企業名 オーエーセンター株式会社(GRAN DA ZUR)

テーマ ロボット導入によるチョコレート製造工程の生産性向上



労働生産性	1.8倍
人数	15人 ▶ 12人
労働時間	11時間 ▶ 11時間
生産量	7,000個/日 ▶ 10,000個/日

